



令和5年12月15日

大学生による古写真カラー化からまちづくりについて考える 意見交換会の実施（地域協働授業）

本学では、学生の社会参画力や課題解決力の育成を図るため、地域の人々との交流・対話・協働などにより地域の課題解決を目指す講義や演習を取り入れた「地域協働授業（※）」を実施しています。

このたび、その一環として、少人数教育のゼミ形式で、本学射水キャンパス周辺の小杉地区まちづくりをテーマとした、地域協働授業を実施します。

- 日時 令和5年12月21日（木）13時25分～14時25分
- 場所 射水市役所 本庁舎 302 会議室
（射水市本開発 410-1）
- 内容 小林教授の担当する教養ゼミでは、例年、本学周辺のまちづくりをテーマに学習を続けています。
今期は、小杉まちづくり協議会と協働し、地域の貴重資料である古写真を活用する取組みとして、AI 応用ソフトを用いてカラー化を試みた写真展を、12月11日より開催しています。
今回は、このカラー化の更なる応用について、地域関係者や市職員を交えながら、その可能性を探る意見交換会を実施します。
- 参加者 本学工学部 1年生 12名
（予定） 教養ゼミⅡ（担当 教養教育センター 小林一也教授）受講生

小杉まちづくり協議会メンバー 若干名
射水市職員 若干名
- その他 写真展情報
「カラーとモノクロで比べる『むかしの小杉』写真展」
期間：12月11日（月）～25日（月）
場所：射水市役所本庁舎1階ロビー

※本学の「地域協働授業」の概要やこれまでの実績等については、
地域協働支援室のHPをご覧ください。<https://tpu-cbl.net>

